

視察成果報告書

令和7年10月14日

犬山市議会

議長 大沢 秀教 様

議員名 柴田 浩行

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1)視察年月日	令和7年9月30日(火)
(2)視 察 地	半田市 ①半田市立半田中学 ②半田市立半田小学校
(3)視察の種類	常任委員会 民生文教委員会
(4)視察成果 (視察地ごとに記入)	【調査事項】 「小中学校体育館の空調機器について」 (課 題) ・猛暑により暑さ指数が基準を超える日が増えた。 児童生徒がグラウンドや体育館で体育の授業ができない。 休み時間に外で遊べない。 体育館が避難所となった時に、暑いと二次災害につながる可能性がある。 (課題に対応するために) ・教育環境の向上と、避難施設としての機能向上を図るために、 空調機器を設置。 (空調機器について) ・導入費用：約3,400万円（交付金：約2,000万円）/1校 ・ランニングコスト：約10万円/月 ・耐久：10年が目途 ・日常メンテナンス：フィルター清掃のみ
(5)犬山市に 対する提言	余分な機能はなくシンプルな機器である。 室外機もコンパクトで大きな設置スペースは必要としない。 ランニングコストも適正な金額と考える。 エアコンとして、室内を快適な温度に保つのではなく、熱中症対策として導入しており、機能としては十分である。 スイッチを入れてから約15分程で体育館全体が涼しくなった。 導入費用について、国の特例交付金が活用できるならば、検討を進める価値はあると考える。

